

金融日语

王秉荣 编著

对外经济贸易大学出版社

(京)新登字 182 号

图书在版编目(CIP)数据

金融日语/王秉荣编著. —北京:对外经济贸易大学出版社,2006
ISBN 7-81078-675-X

I. 金... II. 王... III. 金融 - 日语 IV. H36

中国版本图书馆 CIP 数据核字(2006)第 047421 号

©2006 年对外经济贸易大学出版社出版发行

版权所有 翻印必究

金融日语

王秉荣编著

责任编辑:袁长军

对外经济贸易大学出版社

北京市朝阳区惠新东街 10 号 邮编:100029

邮购电话:010-64492338 发行部电话:010-64492342

网址:<http://www.uibep.com> E-mail:uibep@126.com

唐山市润丰印务有限公司印装 新华书店北京发行所发行

成品尺寸:140mm×203mm 11.25 印张 282 千字

2006 年 8 月北京第 1 版 2006 年 8 月第 1 次印刷

ISBN 7-81078-675-X

印数:0 001 - 5 000 册 定价:19.00 元

提高日语水平 增加金融知识
了解世界动向 展望美好未来

前 言

在经济全球化中，中国的经济每年以 8%—9% 的高速增长，举世瞩目。与之相比，我国的金融改革和金融领域的发展却相对滞后。可喜的是国家对金融的重视加强了，高级金融人才的培养正在大力实施。

日本经济发达，金融业也很发达。编著本书就是旨在提供一本比较专业的金融教材，使学习者一方面能学习一点专业的金融日语术语，另一方面又能学习日本金融业的一些经验和了解近几年日本金融业出现的一些问题。

本教材分两大部分，第一部分是口语体文章，共 15 篇课文；第二部分是文章体精粹，共 10 篇课文。虽然是金融专业日语，但并不深奥，通俗易懂，可读性强。

本书特点是：

1. 选材面广，囊括了金融领域绝大部分的内容：金融市场、金融机构、银行、证券、股票、债券、外汇、保险、养老金、金融衍生商品、票据交换、金融资产的会计处理、金融黑市等。

2. 通俗易懂，由浅入深，口语体文章琅琅上口，文章体精粹简洁精练。每个单元有课文和阅读，附有专业名词注释、单词表、句型语法练习（第一部分）、译文。有助于学习者边学习边消化。

3. 除课文外，阅读和练习也都选择金融方面的文章与例句，使金融专业知识与日文学习融为一体，学习者可以利用附后的参考译文、练习答案对照学习，加深理解。

4. 《金融日语》是普及金融日语语言的专用课文，有助于学习者提高日语水平、出国留学、赴日考察访问等掌握日本的基本金融知识。

本书可用作高等院校或职业院校、日语专业和金融专业或外贸专业教材，也适合外资金融机构、外资企业员工和外交工作者自学或进修使用。

由于编者日语水平和金融知识水平有限，加上编辑时间短促，《金融日语》的缺陷和错误一定不少，望专家和读者指正。

特别感谢原中国对外经济贸易部副部长佟志广为本书题写书名，感谢我的妻子巴重惠给予的全力支持。

王秉荣

二〇〇五年十月

目 录

第一部分

第一课 金融市场.....	2
阅读 直接金融と間接金融のちがいは？	8
第二课 銀行とはどんな金融機関なのか？	12
阅读 信託銀行	19
第三课 なぜ、株式ニュースは注目されるのか？.....	22
阅读 株式市場の重要性	28
第四课 証券取引所に「上場する」ってなに？	30
阅读 証券会社が破綻するとどうなる？	37
第五课 さまざまな預金の特徴.....	41
阅读 政府は破綻した銀行にどう対応するのか	52
第六课 債券市場.....	56
阅读 円建外債とユーロ債.....	64
第七课 貸出と住宅ローンの金利決定	69
阅读 キヤピタルゲインとインカムゲイン	76
第八课 銀行業務と生命保険.....	79
阅读 簡易保険と共済	87
第九课 ヤミ金融.....	91
阅读 やみ金融のケースと対処法.....	102
第十课 デリバティブ	107
阅读 日経平均株価	113
第十一课 日銀の「市場介入」	116
阅读 公定歩合操作	122

第十二课	円高と円安	124
阅读	「ユーロ」	133
第十三课	通貨危機	138
阅读	国際金融の安定のためには	145
第十四课	ペイオフ解禁について	150
阅读	日本版ビッグバン	160
第十五课	e パンキングで銀行経営はどうか変わる?	170
阅读	ネット取引で証券業界はどうか変わる?	175

第二部分

第十六课	お金とは何か	181
第十七课	日本の金融機関	188
第十八课	中小企業金融機関	191
第十九课	中央銀行の役割と機能	197
第二十课	日本銀行	201
第二十一课	金融政策の最終目標	213
第二十二课	手形交換制度	218
第二十三课	銀行の貸付の五大原則	221
第二十四课	金融資産の会計処理	227
第二十五课	景気見通しの方法	232

参考译文目录

第一部分

第一课 金融市场.....	240
阅读 直接融资与间接融资的区别.....	241
第二课 银行是什么样的金融机构.....	244
阅读 信托银行.....	246
第三课 为什么股票新闻会引人注目.....	248
阅读 股票市场的重要性.....	249
第四课 什么是“在证券交易所上市”？.....	250
阅读 证券公司破产将会怎样？.....	252
第五课 各种各样存款的特点.....	254
阅读 政府对破产银行如何应对.....	259
第六课 债券市场.....	261
阅读 日元计价债券和欧洲债券.....	264
第七课 贷款利率与房屋按揭贷款利率的确定.....	267
阅读 资本收益与利息.....	269
第八课 银行业务与人寿保险.....	271
阅读 简易保险与共济组织.....	273
第九课 金融黑市.....	276
阅读 金融黑市的案例与应对办法.....	279
第十课 金融衍生商品.....	283
阅读 日经平均股价.....	285
第十一课 日本银行的“市场干预”.....	287
阅读 官方利率的操作.....	288

第十二课	日元升值与日元贬值.....	290
阅读	欧元.....	294
第十三课	金融危机.....	297
阅读	为了国际金融的稳定.....	299
第十四课	存款保险赔付限额的解禁.....	303
阅读	日本式金融大爆炸.....	307
第十五课	网上金融服务发展使银行业务经营如何变化?	313
阅读	网络交易将使证券业如何变化?	314

第二部分

第十六课	什么是货币.....	318
第十七课	日本的金融机构.....	321
第十八课	中小企业金融机构.....	322
第十九课	中央银行的作用与职能.....	325
第二十课	日本银行.....	327
第二十一课	金融政策的最终目标.....	336
第二十二课	票据交换制度.....	338
第二十三课	银行贷款的五大原则.....	340
第二十四课	金融资产的会计处理.....	343
第二十五课	经济发展趋势的预测方法.....	346

第一部分

第一課

金融市場

金融市場とは、簡単にいうと、資金を欲しがっている人と、資金を提供したいと思っている人が、資金を融通しあう場のことです。お金を貸し借りしたり、株や社債を売買したりする場は、すべて金融市場の一部です。

「場」といっても、例えば株売買の場の一つである東京証券取引所のように、現実の場所として存在するものもありますし、銀行どうしが電話でやりとりしてごく短い期間、資金を融通しあうコール市場のように、いわば電話網で形成されている仮想の市場もあります。

金融市場は大きく分けると、1年以内の資金取引の場である「短期金融市場」と、1年以上の資金取引の場である「長期金融市場」に分けられます。

短期金融市場には、金融機関だけが参加して資金の貸し借りをする「インターバンク市場」と、金融機関以外の企業なども参加する「オープン市場」（公開市場）があります。また長期金融市場には、株式の取引を通じて資金の調達・運用をする「株式市場」と、債券の取引を通じての「債券市場」があります。

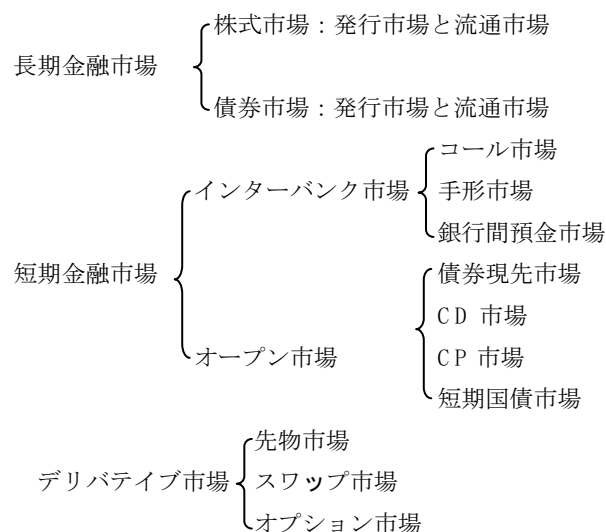
この2つのほか、最近ではデリバティブ取引の場であるデリバティブ市場も発達しつつあります。

これらお金の調達・運用の場である金融市場が発達すれば、それだけ企業や金融機関はより有利な条件でお金を提供してく

れる相手を探すことができます。投資家としても、より有利な条件で資金を提供することができます。金融市場の発達により、世の中の資金の有効活用が図られるというわけです。

経済の発展のためにも、金融市場は重要な役割を果たしているわけです。

長・短期金融市場の見取り図



注釈

1. **短期金融市場**：融資期限在一年以内の金融市場。日本の短期金融市場包括資金拆借市場、票據抵押貸款市場、大額可轉讓存單市場、短期國債買賣市場等。
2. **コール市場**：短期金融市場之一，是金融機構間以電話或通訊工具為手段進行資金拆借的市場，拆借期限一般短為隔夜、長為7日。

3. **インターバンク市場**：銀行同业拆借市場。是只有金融机构参加的、进行短期资金拆借融通的金融市场。
4. **オープン市場**：公开市場。企业和个人也都可以参加的，进行票据买卖、票据贴现和信用贷款的资金融通市場。
5. **デリバティブ市場**：金融衍生商品市場。如期貨市場、期貨回購市場、貨幣互換市場、利率互換市場、期權買賣市場等。

新出単語

- | | |
|-------------------------------|----------|
| 1. 欲しがる (ほしがる) | 想要，需要的 |
| 2. 融通しあう (ゆうつうしあう) | 互相融通 |
| 3. 東京証券取引所 (とうきょうしょうけんとりひきじょ) | 東京証券交易所 |
| 4. コール市場 (コールしじょう) | 短期拆借市場 |
| 5. 電話網 (でんわもう) | 電話網 |
| 6. 仮想 (かそう) | 假想，虚拟 |
| 7. 短期金融市場 (たんききんゆうしじょう) | 短期金融市場 |
| 8. インターバンク市場 (インターバンクしじょう) | 銀行同业市場 |
| 9. オープン市場 (オープンしじょう) | 公开市場 |
| 10. 株式市場 (かぶしきしじょう) | 股票市場 |
| 11. 債券市場 (さいけんしじょう) | 債券市場 |
| 12. デリバティブ市場 (デリバティブしじょう) | 金融衍生商品市場 |
| 13. 相手を探す (あいてをさがす) | 寻找对手 |

語法・句型：

1. ～たり、～たりする 用言連用形+たり 表示时而……

时而，又……又，一会儿……一会儿。

例 1. かれは毎日株を売買したり外貨を交換したりして金融取引を専門にやっているようです。

他每天时而买卖股票，时而兑换外汇，好像专门做金融交易。

例 2. ことしの秋は暑かったり寒かったりして秋らしい日はごくすくなかったんです。

今年的秋天，一会儿热，一会儿冷，很少有几天象真正的秋天。

例 3. 彼女は歌をうたったり詩を大声に読んだりして演出を準備してるんです。

她一会儿唱歌，一会儿大声朗诵诗，正在准备演出。

2. ～がる 動詞連用形+がる 表示觉得，有感觉

例 1. 資金を欲しがっている人は多くなっている。

需要资金的人好像增多了。

例 2. お母さんは妹のみやげをもらってうれしがっている。

母亲拿到妹妹的礼物非常高兴。

3. ～たい 動詞連用形+たい 想，想要，希望

例 1. 大型会社に出資してもらいたい。

希望大公司给投资。

例 2. ソニーの株を買いたい。

想买索尼公司的股票。

4. というわけ(だ)です 就是说……

例 1. 証券市場の発達により，民間から資金がより調達しやすくなるというわけです。

就是说，证券市场越发达，从民间越容易筹集资金。

例 2. ニューヨークとは 12 時間あるから、ここが 8 時ならニューヨークは夜 8 時というわけだ。

和纽约有 12 小时的时差，也就是说这里如果是 8 点，纽约就是晚上 8 点。

5. わけ（だ）です 因为，（强调）就应该，就是

例 1. 近頃、彼の成績はよくなかった。かぜひきがかかったわけだ。

最近他的成绩不好，因为他患感冒了。

例 2. 経済の発展のためにも、金融市場は重要な役割を果たしているわけです。

为经济的发展，金融市场应该一直发挥重要的作用。

例 3. 彼はよく友達からお金を借りている。仕事をもう三年やめられたわけだ。

他常向朋友借钱，因为他失业 3 年了。

例 4. 機械が出来上がったから 20% 多くつくるわけだ。

因为安装了新机器，就应该多生产 20%。

6. より + 形容動詞・形容詞 ……比……，更

例 1. 今年は去年より多く儲かった。

今年比去年赚钱多了。

例 2. 周さんはより上手に日本語で話せるために毎晩遅くまで勉強します。

小周为了能更流利地讲日语，每天学习到很晚。

练习

一、将下列句子译成中文

1. インターバンク市場は、元来、金融市場における資金過不足を最も端的に反映する市場であります。
2. コール市場は、オーバーナイト（翌日）物の取引が中心とな

っています。

3. 手形市場は、企業の振り出した手形を金融機関相互間で売買する市場であります。
4. 余剰資金を持つ金融機関は、通常、少しでも利息を獲得するために、日々の余剰資金を無担保コール翌日物など、短期の金融市場で運用します。
5. インターバンク市場では、毎日の資金流入出に応じて資金が余剰になったり不足になったりします。

注：無担保コール翌日物——无抵押物的隔夜资金拆借。

二、将下列句子译成日语

1. 金融交易一般是指围绕各种金融资产、负债或与之相关联的权利、义务所进行的交易。
2. 市场的参加者不仅有金融机构，还有企业和个人，这些经济主体都能自由地参加的短期金融市场才称为公开市场。
3. 在短期金融市场上，以民间金融机构为主的各种经济主体相互之间进行短期资金的筹集与运用。
4. 最近短期金融市场更活跃了，因为市场参加者积极进行金融交易。
5. 住友银行昨天急需资金，做了无抵押隔夜拆借。

三、思考题

金融市场包括哪些市场？它们的作用是什么？

阅读

直接金融と間接金融のちがいは？

銀行は“借りてから貸す” 間接金融

一般に、金融活動には、直接金融と間接金融の2種類があります。

直接金融とは、お金の出し手（投資家）がお金の使い手（企業など）に直接資金を提供するというタイプの金融取引です。株や社債を利用した取引がこれにあたります。

株や社債は、企業が人々からお金を集めるために発行するものです。例えば私たちは、A社が発行した株を買えばA社にお金を出資したことになります。株を買うときの仲介役をするのは証券会社ですが、証券会社はA社と私たちの単なる橋渡しをしているだけで、私たちは証券会社にお金を貸すわけではありません。

また、A社の株を買うときに仲介者となったB証券会社が万が一破綻しても、私たちにはなんの損害もありません。あくまで、私たちはA社に出資したわけで、B証券会社の経営状態とは関係ないわけです（ただし、A社が倒産すれば、株や社債はほとんど紙くず同然となり、A社の株や社債を購入した人は、損失を被ることになります）。

これに対し間接金融とは、実際のお金の出し手から金融仲介機関がお金を借りて、それを改めて実際の使い手である企業などに貸し付ける、というタイプの金融取引をいいます。

銀行を通じたお金の貸し借りがこの例で、例えば私たちがC銀行に預けたお金は、C銀行を通じてD社に貸し出されています。この場合、私たちの取引相手はあくまでC銀行で、D社で